今年度 委員長方針

■会員・出席・会則委員会

委員長　Ｌ田中達雄

従来の出席・会則・付則委員会と、会員・指導力育成委員会が統合され、本年度より標記の委員会となり、委員長を拝命した次第ですが、正直なところ任の重さに困惑を致しております。

ともあれ、委員長の任務を果たすべく考えましたことは、第一に正会員数の維持であります。長期にわたる景気低迷の世情では、会員増強も非常に困難であろうと思いますし、仮に我々のクラブが「少数精鋭」であるとしても、組織運営上必要な正会員数の確保は必要と考えております。

さらに、前年度の内規の改正により、半年後には「賛助会員」となられる「不在会員」の本来の有り方、又、読んで字のごとく「終身会員」の意味についても、今一度考え直す時期が来ていると思っております。

他にも色々な問題も有りましょうが、前述の正会員数の件、および正会員以外の会員諸氏の位置付け等について、当委員会メンバーと共に協議してまいる所存です。

その節には各Ｌのご理解とご協力をお願い致します。

■計画委員会

委員長　Ｌ平井英之

本年度計画委員会は、会長の『汗と心で真の奉仕』というスローガンを踏まえ、一年二十四回の各例会の計画、設営、運営を行っていきたいと考えています。

計画については、各例会の内容を委員全員が意見を交換し合って吟味し練り上げていけたらと思っています。汗をかいた手作りの例会が一回でも多く準備できるよう、委員全員で力を合わせていくつもりです。例会の内容、講師など、御意見を委員会までお寄せ下さい。

設営は、従来の例会での報告について見直しました。幹事報告、委員会報告等を、正面の演台でしていただく形に致しました。聞く側が聞き易いばかりでなく、報告者もよりアピールできると考えました。

最後に運営については、会員の皆さんの御協力をお願いしたいと思います。通常例会は禁煙とし、携帯電話もお切りしていただくか、マナーモードに設定していただくこととしました。講師をお招きしての例会等特に失礼のないよう、紳士的な運営に務めたいと思いますので、御協力お願い致します。

一年間、いい例会になりますようがんばりますのでよろしくお願い致します。

■財務委員会

委員長　Ｌ小高寛三

サッカーワールドカップで沸いた列島ではありますが、一向に改善されない低迷する経済情勢の中、中小企業者にとっては非常に厳しく、対応策として、得意先の維持による売上の確保、営業費用の見直し等による経費の削減など、打つ手は総て打ったにもかかわらず、その成果の見い出せない難しい経営を強いられている現状であります。

今年度のクラブ予算の策定に当たっては、会長方針に従い会費徴収額の見直しに重点を置き、運営費については費用科目別に過去の支出状況の詳細な検討を行うとともに、本年度の活動方針等を加味して予算額の確定を行いました。また、前期までは毎期の収支剰余金を周年事業用の特別会計に繰入しておりましたが、この会計が前期末残額や今後の積立額を見込むと周年事業予算として十分なものとなることから、会員一人当たり月額一、〇〇〇円（年額一二、〇〇〇円）の会費の減額をすることとしました。

今更私が申し上げるまでもなく、ライオンズクラブとしてのクラブ運営は、いかに事業の運営を効果的に行うかにあり、その条件には事業費予算が付いてまわることは必至で、その事業費収入は会員のドネーションによっております。会費の減額と相反するかと思いますが会員皆様方の多額のドネーションを期待する次第であります。

以上、本年度予算の策定の基本的な事項についてご報告申し上げ、会員皆様方のご理解とご協力をお願いします。

■広報、会報、情報委員会

委員長　Ｌ谷口安志

例会及事業の内容、その他クラブ内での出来事等を一つには記録として、一つにはそれを広く一般にＰＲして行きたいと思っています。

一、七本槍の発行は年三回とし、第一回を平成十四年八月、第二回を平成十四年十二月、第三回を平成十五年六月に発行する予定です。

一、地区発行の広報にも掲載、又報道機関の協力を得て広く一般にＰＲ。

一、各委員長さんには、原稿をお願いすることが多々あろうかと思いますがよろしくお願い致します。又事業等を実施された時は必ずその写真を撮っておいて頂きたいと思います。

一年間ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

■教育委員会

委員長　Ｌ谷口武男

教育委員会には、社会教育・学校教育・青少年育成に取り組む事業があります。当クラブにおいては、継続アクトとして次の事業を実施・協賛しております。

伊香郡スポーツ少年団交流大会
郡内小中学校障害児学級招待旅行
江北図書館へ図書贈呈
伊香郡美術展覧会
伊香郡青少年柔剣道大会

スポーツ交流大会は今年で第八回を数え、八月十一日実施します。メンバー各位には終日お世話になりますが宜しくお願いします。

招待旅行は、学校側の希望により九月二十六日『ミシガン』に乗船予定です。この事業は色々と真剣に考えさせられるアクトだと思っております。

図書贈呈・美術展覧会表彰は十一月、柔剣道大会協賛は来年三月予定です。事業委員会のなかでは、一番多くの予算を使うわけですから、メンバー各位の協力でより有意義なアクトに。

■保健委員会

委員長　Ｌ八木富士夫

委員長の重責を頂戴したものの、歴代委員長のご苦労を理解せぬまま今日を迎えてしまったことを今更に反省しております。

とはいえ、会長スローガンである「汗と心で真の奉仕」にそうべく、当委員会として何をすべきか、何が出来るかと考えてみました。

まず、従来の「糖尿病予防キャンペーン」については、今回は予定しておりません。今年度は長浜保健所の要請により「健康いきいき推進会議」の委員（任期３年）となり、外部の方々の色々なご意見をうかがいながら、地域の皆さんの健康つくりに役立つ事業を保健委員会で協議してまいります。もちろん、「健康つくり」は日々大切な事ですので、計画委員会の了解を得て、例会にも取り入れていきますし「会員健康診断」も継続致します。

次に「献血」ですが、クラブ主催の献血例会を９月に予定しております。可能なＬにはご自身による献血を、事情により献血不可能なＬには献血者のご紹介をお願いしたいと思っております。郡内で行われる「献血」には例年のように協賛していくつもりですので、協力Ｌの当番を組ませていただき、その都度ご案内させていただきます。重ねてご協力をお願いします。

昨年、成分献血の「献血ルーム」が長浜市内に開設され、郡内への成分献血者の配車が皆無になりました。又、一般献血車の配車回数も減少気味のようです。私としては、郡部へこその配車が必要なのではと考えております。人口の少ない山間部では、献血車１台に対する実績の問題もあるのでしょうが、今後血液センターと接する機会には、配車回数についてもお願いしていくつもりでおります。

特に目新しい事業もございませんが、当委員会の活動は奉仕活動ですので、各Ｌのご協力なくしてはなりたたないことをご理解いただき、ご支援の程お願い致します。

■社会福祉・環境保全委員会

委員長　Ｌ柴田　真

社会福祉環境保全委員長を命ぜられ、この一年間大役をお受けする事になりました。元より浅学非才な身で有り、各委員の皆様方と協議しながら、歩んで参りますので、クラブの皆様方の御指導御協力を心よりお願い申し上げます。

社会福祉については、テーマが大きく色々な事業が有り、委員会をもって、事業の内容を計画したいと思っております。

環境保全については、清掃作業なども計画し、昨年度赤子山にブナの木を植林されましたが、今年度、地区ガバナーのスローガンで有る「水と緑で世界を結ぶ」を基本において、今年度も赤子山にブナの木を植林し、下草苅を行ないたいと思いますので、十月中頃には、皆様方の協力により実現出来る事をお願い申し上げます。

編集雀

地球温暖化の影響か今年も台風六号が早くも本土に接近した。前日の七月九日は大阪のユニバーサルスタジオジャパンで第八五回国際大会が開かれ、世界八一カ国のパレードがあり、その蒸し暑さには閉口した。幸い近畿地方には大雨もなくて済んだが、東海・関東・東北まで大雨の被害が報じられている。

この「七本槍」の創刊は昭和四一年である、二年前に東京オリンピックがあり、列島改造論で景気の良い活気あふれる時代であった。印刷物は古くなるとそれを見て古き良き時代だったと誰しも懐かしむのが常ではないでしょうか。

本年度編集委員を仰せつかりましたが、こう考えるとその責任は重大である。先輩諸氏の発行されたものを参考にさせていただき、責任を全うしたいと褌を締めて取りかかりました。

会員諸氏のご協力をお願い申し上げます。

（Ｓ・Ｈ）

広報情報会報編集委員会
委員長　Ｌ谷口　安志
副委員長　Ｌ堀江　諭
委員　Ｌ髙橋　七郎
Ｌ三國　宏
Ｌ榎本　博
Ｌ中谷　寿雄
Ｌ谷嶋　昭吾
担当副会長　Ｌ山口　巌